

(前ページからの続き)

『地域戦略研究所 紀要』第4号 【各教員(所員以外も含む。)それぞれの研究等に基づく論文】

- サイクルシェアリングの現状と展望 内田晃(本研究所)
- 大規模災害時に大学が市民の避難所等となる際の課題 南博(本研究所)、村江史年(地域共生教育センター)
- 北九州市民の飲酒動向と飲酒に対する意識調査 深谷裕(本研究所)
- 大都市比較統計年表の比較統計分析から見た北九州市の地域生活課題 坂本毅啓(本研究所兼任)
- 行動経済学の応用による中小企業における新しい生産スケジューリングに関する研究 野村利則(本学大学院社会システム研究科院生)・吉村英俊(本研究所)
- 大学教育と地域との関係性をいかに構築するの—北九州市立大学 地域共生教育センターの事例を通じて— 石川敬之(地域共生教育センター)

「北九州・下関まなびとぴあ」平成30年度事業報告会を開催 (COC+事業)

本学が代表校となって展開している COC+事業(北九州・下関まなびとぴあ)につきまして、平成30年度の事業推進状況等を報告するとともに、事業を通じた地方創生のための人材育成について幅広く意見交換を行うことを目的とした事業報告会を開催し、企業、自治体、大学関係者を中心に、地域内外から多数のご参加をいただきました。

今回の事業報告会では、他大学による事例発表として福井大学参与でCOC+推進コーディネーターの舟木幸雄様及び大分大学COC+推進機構特任教授の中川忠宣様をお招きし、産学間連携による地方創生をテーマに企業と協働で実施している人材育成プログラムについてご紹介いただきました。また、事業報告では、地域戦略研究所の内田晃教授より北九州・下関まなびとぴあの事業進捗状況について報告を行いました。

パネルディスカッションでは、地域戦略研究所の田中ひろみ特任准教授がファシリテーターを務め、地方創生のための人材育成と企業力の向上というテーマのもと、議論を展開しました。パネリストには福井大学・舟木様、大分大学・中川様に加え、株式会社ソルネット取締役常務執行役員の上別府清隆様、本学経済学部3年生・中山文仁さんにご参加いただき、それぞれの立場からのご意見をいただきました。

〔開催概要〕

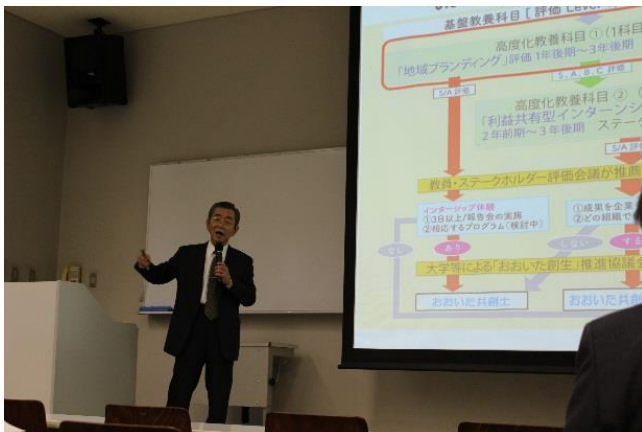
日時：平成31年2月22日(金) 13:00～15:00

会場：北九州市立大学 本館2階 C-201会議室

〔プログラム〕

1. 代表校挨拶 北九州市立大学長 松尾 太加志
2. 事例発表/事業報告
 - 「学生の地元定着に向けたふくいCOC+の取組-企業との関わりを中心に-」
福井大学 参与 COC+推進コーディネーター 舟木 幸雄
 - 「大学等による「おおいた創生」推進事業～教育プログラムの開発の観点から～」
大分大学 COC+推進機構 特任教授 中川 忠宣
 - 「北九州・下関まなびとぴあ事業報告」
北九州市立大学 地域戦略研究所 副所長・教授 内田 晃
3. パネルディスカッション テーマ：地方創生のための人材育成と企業力の向上について
ファシリテーター COC+事業コーディネーター 田中 ひろみ
パネリスト ・福井大学 参与 COC+推進コーディネーター 舟木 幸雄
・大分大学 COC+推進機構 特任教授 中川 忠宣
・株式会社ソルネット取締役常務執行役員 上別府 清隆
・北九州市立大学 経済学部3年生 中山文仁
4. 閉会挨拶 北九州市立大学 副学長 柳井 雅人

(敬称略)



北九州市立大学 地域戦略研究所 NewsLetter

[発行]

公立大学法人

北九州市立大学 地域戦略研究所

〒802-8577 北九州市小倉南区北方 4-2-1

Tel: 093-964-4302

Fax: 093-964-4300

chiikiken@kitakyu-u.ac.jp

http://www.kitakyu-u.ac.jp/iurps/

地域戦略研究所と韓国釜山大学の社会科学研究院が 国際交流協定を結びました。

3月7日(木)に、韓国の国立釜山大学の研究機関である「社会科学研究院」と、教員・研究者の交流及び共同研究などに関する国際交流協定を締結しました。当研究院は、2007年に社会科学分野の7つの研究所が統合して発足した研究機関で、国や地域の課題解決、社会科学分野の学問的な深化を目的にしている地方拠点研究機関です。調印式では、北九州と釜山の両地域が抱えている課題の類似性に共感し、有益な交流を進めていくことで合意しました。今後、両機関の交流を通じて、両地域の課題解決や持続可能な発展に対して、国際的・学際的な研究成果を上げていくことを目標とします。



調印式後の記念撮影

見舘 好隆 教授が就任しました。

【就任のご挨拶】

専門は高校生や大学生、社会人の若手など若年者のキャリア形成支援です。他の多くの先生と違い、大学卒業後は15年間民間企業で勤務したのち、首都大学東京の学修カウンセラーや一橋大学大学院の特任講師を経て、2009年4月に本学のキャリアセンターの専任教員として就任し、2019年4月より本研究所に異動になりました。特に近年は、民間企業での経験やネットワークを活用し、企業団体と連携した授業やプロジェクト運営や、福岡県立高校の教員向けのアクティブ・ラーニングの指導、九州の各地方都市におけるフットパスの普及、そして岐阜県高山市の地元就職促進など、地方都市の活性化に挑戦しています。どうぞよろしくお願いいたします。



北九州市立大学 地域戦略研究所 メンバー(専任・特任教員) (2019年4月1日現在)

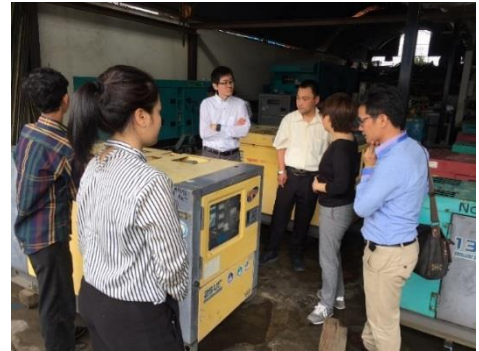
	氏名	専門分野等
所長	柳井 雅人 副学長(経済学部教授)	経済地理学、企業立地論
専任所員 (五十音順)	内田 晃 教授 【副所長】	都市計画、都市設計、住宅計画
	片岡 寛之 教授	都市解析、リノベーションまちづくり
	小林 敏樹 准教授	都市計画、まちづくり、エリアマネジメント
	深谷 裕 教授	ソーシャルワーク、司法福祉、精神保健福祉
	見舘 好隆 教授	キャリア教育や初年次教育、高大連携、企業内教育、PBL
	南 博 教授	都市政策、地域活性化、スポーツまちづくり
	吉村 英俊 教授	地域産業政策、中小企業経営、アジアの産業人材育成
特任教員	柳 永珍 特任講師	地域活性化、文化政策、日韓交流活動

カンボジアで小型建設機械の普及のための 調査を行なっています。

経済成長著しいカンボジア・首都プノンペンではビルや道路などの建設工事が町の至るところで行なわれています。しかし、大型の重機はあっても良質な小型建設機械がなかなか手に入らないために、特に道路の補修工事や管の埋設工事において施工品質や生産性が低く、安全も確保できているとは言えません。こういった状況から、株式会社ウエスト・マネジメント（福岡県田川郡香春町）が JICA の中小企業海外展開支援事業を活用して、日本製の中古小型建設機械を流通するための基礎調査（注）を行うことになり、当研究所が全面的に協力しています。なお当事業は、建設機械のリユースの観点からも意義があります。今回第一回目の現地調査を行ってきました。

（注）<https://www.jica.go.jp/kyushu/press/ku57pq00000ip40z-att/ku57pq00000kd7qr.pdf>

[吉村英俊教授]



現地調査の様子

女性のための就職応援講座で講演を行いました。

北九州市立男女共同参画センター・ムーブでは、毎年、人手不足が深刻な製造業に対して、女性の登用を促進するための就職応援講座を開催しています。今回、「製造業で働きませんか」と題して、製造業の仕事や魅力を紹介させていただきました。講演の後の工場見学では、ほとんどの受講生の方が、綺麗で作業しやすい職場環境に驚かれ、これまで持っていた 3K のイメージが払拭されたと聞いています。このような就職応援講座は女性の社会進出を促すばかりでなく、人手不足に悩む企業にとって大変有効なものであり、継続してほしいと思います。

*平成 31 年 1 月 30 日開催

[吉村英俊教授]



北九州市長選、福岡県知事選 公開討論会に コーディネーターとして登壇

2019 年 1 月 27 日投開票の北九州市長選挙、2019 年 4 月 7 日投開票の福岡県知事選挙のそれぞれの告示前に、一般社団法人 北九州青年会議所が主催し、各立候補予定者全員が出席した公開討論会が北九州市内の商業施設で開催されました（市長選公開討論会：1 月 12 日、チャチャタウン小倉。県知事選公開討論会：3 月 20 日、リバーウォーク北九州）。

いずれの公開討論会においても、コーディネーターとして南博教授が登壇し、立候補予定者への質問等を行いました。

[南博教授]



（写真出典）北九州青年会議所 Web サイト

地域戦略研究所および所属教員の最近の主な活動記録 【2019 年 1 月～3 月】

■ 地域課題に関する研究、共同研究、受託研究での調査等（抜粋）

○ 「関門海峡に関するアンケート」（インターネット調査：2/5～7）[南]

○ 「ミクニワールドスタジアム北九州、ギラヴァンツ北九州、国際スポーツ大会誘致に関する市民意識調査」（インターネット調査：3/6～8）[南]

(前ページからの続き)

■講演等

- 「2019年 北九州市長選 公開討論会」(主催:北九州青年会議所) コーディネーター (1/12 チャチャタウン小倉) [南]
- 「製造業で働きませんか?」(1/30 北九州市立男女共同参画センター・ムーブ) [吉村]
- 「北九州商工会議所都市問題委員会において講演」(2/14 北九州商工会議所) [小林]
- 「福岡県知事選挙 公開討論会」(主催:北九州青年会議所) コーディネーター (3/20 リバーウォーク北九州) [南]

■国・地方自治体・経済界等の各種審議会・委員会 (開催された主なものを抜粋)

- 国土交通省遠賀川学識者懇談会 [柳井]
- 九州経済産業局・中小企業・小規模事業者の人材確保事業審査委員会(委員長) [柳井]
- 北九州市都市計画審議会(座長) [柳井]
- 北九州市公共事業評価に関する検討会議(委員長) [柳井]
- 北九州市上下水道事業検討会座長 [柳井]
- 内閣府・ストック社会の実現に向けた情報整備に関する検討委員会(委員) [内田]
- 北九州市都市計画審議会(委員) [内田]
- 北九州市環境首都総合交通戦略推進連絡会(委員) [内田]
- 北九州市交通局外部CS利用促進会議(委員) [内田]
- 直方市都市計画審議会(会長) [内田]
- 中間市地域公共交通会議(委員) [内田]
- 宮若市まち・ひと・しごと創生推進会議(会長) [内田]
- 芦屋町都市計画審議会(会長) [内田]
- 芦屋町地方創生推進委員会(会長) [内田]
- 芦屋港活性化委員会(委員長) [内田]
- 芦屋町地域公共交通会議(委員) [内田]
- 水巻町明るいまちづくり推進委員会(会長) [内田]
- みやこ町都市計画審議会(会長) [内田]
- 築上町地域公共交通会議(会長) [内田]
- 築上町新庁舎建設事業事業者選定プロポーザル(委員長) [内田]
- 第2回苅田町都市計画マスタープラン研究会(会長) [片岡]
- 下関市PFI事業審査委員会(白雲台団地建替事業(1期)) (副会長) [南]
- 北九州地域連携懇談会プロモーション部会(部会員) [南]
- 北九州市大規模国際大会等誘致委員会検討会議 [南]

■報道

- 西日本新聞、2019年1月5日、北九州面「【街みらい】北九州vs福岡 魅力探し・データ(3)人口 若者の地元就職率が低迷」 [内田]
- NHK山口、2019年1月18日、「情報維新!やまぐち845」(20:45~21:00)、「日本遺産 新年度事業方針決まる」 [南]
- J:COM北九州、2019年1月20日、特別番組「2019年 北九州市長選 公開討論会」 [南]
- 読売新聞、2019年1月22日、北九州面「課題を探る 北九州市長選(4) 土砂崩れ 避難わずか2%」 [南]
- 朝日新聞、2019年1月24日、北九州面「北九州市長選2019 街の課題<下> 外国人客増加消費は伸び悩み」 [南]
- rkb毎日放送、2019年1月27日、rkb毎日放送NEWS公式ページ インターネット動画生配信「北九州市長選2019 みんなで語らん?これからのまちづくり」 [南]
- 朝日新聞、2019年2月27日、夕刊社会面「駅前百貨店 平成で幕 小倉コレットあす閉店」 [南]
- FM KITAQ、2019年3月1日、「FORZA KITAQ」(スタジオ出演) [南]
- NHK福岡・北九州・山口、2019年3月16日、「特集番組 百貨店撤退 ~地域経済への波紋は~」(スタジオ出演) [南]

地域戦略研究所 2018年度研究成果等の御紹介

■地域課題研究【北九州地域の抱える様々な課題について調査研究し、政策提言等を実施】

本冊『地域課題研究』

- 拠点をつなぐ公共交通の計画とその将来像

内田晃 (本研究所)

- 北九州市内におけるSDGsの認知度に関する調査

片岡 寛之、小林敏樹 (本研究所)

- 北九州市の文化コンテンツとしての漫画に対する提言

—韓国釜山広域市のGlobal Webtoon Centerを事例として—
柳永珍 (本研究所)

別冊『北九州における集客イベントの効果と展望(5)』

南博 (本研究所)

- ミクニワールドスタジアム北九州におけるギラヴァンツ北九州2018年スタジアム観戦者調査の集計データ

- 2019年シーズン開幕直前のギラヴァンツ北九州、ミクニワールドスタジアム北九州、および北九州市における国際スポーツ大会等に関する市民意識調査の集計データ

- 「北九州マラソン2018」開催に伴う経済波及効果の推計結果

■関門地域研究【関門活性化を主テーマに、本学と下関市立大学で設置する関門地域共同研究会で実施】

第I部 アクティブシニア

- 高齢労働者による地域支援活動への意識に関する研究 難波利光 (下関市立大学)、坂本毅啓 (本研究所兼任)

第II部 日本遺産

- 日本遺産「関門“ノスタルジック”海峡」認定後2年間の現状分析 南博 (本研究所)

第III部 平成30年度関門地域共同研究会 成果報告会、シンポジウム「健康長寿と食生活のあり方」関連記録